

熊本お琴教室 古川郁代の軌跡  
NPO 法人邦楽指導者ネットワーク 21 理事 古川郁代



1962年、古典(地唄)の伝統あるこの熊本で新曲を中心に「熊本お琴教室」を始めました。あれから50年という月日がまたたく間に過ぎて行きました。振り返ると私が箏演奏家として挑戦した宮田耕八朗氏とのジョイントリサイタルは1978年から20回継続致しました。海外公演はスコットランドにおける国際ユースオーケストラフェスティバル参加や「熊本箏アンサンブル」を率いてドイツ・オーストリア・スイス・アメリカサンアントニオ公演、また熊本

交響楽団のソリストとして中国にて公演も致しました。指導者の資格を取得した門下生たちにより阿蘇、菊池、玉名などに琴教室の分室が誕生し、大勢の孫弟子が育ったことは私のかげがえのない宝です。また「邦楽鑑賞万人運動」を提唱して、学校公演を定期的実施致し、その実績に対して熊本県より「1980年度熊本県文化懇話会新人賞」を頂いたことは現在のお箏活動につながる大きなエネルギーとなりました。1987年、県下の箏曲家に呼びかけて「熊本箏演奏者協会」を発足させ、25周年四半世紀の区切りとして2012年「箏曲の祭典 25周年記念演奏会」を開催しました。流派の伝統を重んじる邦楽の世界で、他流派との合同演奏も回を重ねるごとに年々出演者・関係者が増え、現在では出演者が500人という規模まで盛り上がってまいりました。これはこの活動が熊本に根付いてきたひとつの表れだと思えます。2003年8月NPO法人邦楽指導者ネットワーク21を田村拓男氏・長沢勝俊氏と共に20名で設立しました。事務局を東京都港区と熊本に置きその年の12月、内閣府に認証されました。私達は熊本支部として文化庁委嘱事業「伝統文化こども教室」「学校への芸術家派遣事業」などを市内の小・中・高等学校にて数多く実施させていただき、現在に至ります。NPO法人邦楽指導者ネットワーク21は年々各地ですばらしい活動を展開しております。これからも益々このNPOが皆様の地域の伝統文化の発展と継承にお役にたてますよう念じてやみません。



## 会員の活動報告

### <古典の会にて>



平成25年11月4日(祝)高石市民文化祭で(たかいしアプラホールにて)「古典の会」に出演致しました。曲目は八橋檢校作曲「六段の調べ」、佐藤義久作曲「木の葉」、野村正峰作曲「錦秋」を演奏いたしました。一年に一度の「古典の会」に参加してもう35年になりますが、これからも毎年参加して箏曲の楽しさを皆様にお伝えできればと思っております。

和泉支部箏糸会 代表 今村慶子

### <調布三曲協会の勉強会で「童謡・唱歌メドレー」を>



私が所属する調布三曲協会は、昨年創立50周年を記念して福嶋頼秀先生に作曲を依頼、調布にゆかりのある景色を織り込んだ『三曲合奏のための「恋物語」』を初演し、会の大切な曲となりました。今年は、11月10日に第58回市民文化祭を終えました。日頃会員達は、学校での指導や施設での演奏にも力を注いでいます。来年3月の勉強会では、福嶋先生編曲「童謡・唱歌メドレー」に取り組む事になりました。会員達は、ボランティア演奏で弾くこのような曲を何より待ち望んでいましたので、これからの合奏練習を楽しみにしております。

調布三曲協会会長 柴田裕子

### <音楽と講演の集い>



平成25年12月7日(土)狛江市出身のフジテレビアナウンサー笠井信輔さん女優の紺野美佐子さんの講演と箏曲正音会の演奏で狛江市人権啓発事業「音楽と講演の集い」が開催されました。高橋都彦狛江市長のご挨拶に始まり、お琴12名のアンサンブルがポップスやラテンそして初音ミクの音楽とクリスマスソングで会場を和やかに演出し、第2部はゲストのお二人それぞれの体験談と人権に関連したお話をされました。会場いっぱいのお客様は静かにそして深くうなずいてお話を聞き入っておられました。紺野美佐子さんは国連開発計画親善大使としても大活躍されています。

狛江支部 箏曲正音会 新井久代



### <富士山のふもとでお琴の活動>



平成18年に鳴沢村総合センターにて「鳴沢子供しゃくなげ教室」を開校しました。保育園年長組から小学生までを週一回ボランティアで教えています。目標は全員、挨拶がいつでも、どこでも、誰にでもしっかりできること、小学校卒業迄に「六段の調」を合奏する事です。毎年3月に「芸能祭」などで「さくら」「かぞえうた」「花影」などを、そして秋には「竹の歌」などを演奏発表しています。

山梨県 鳴沢村 梶原正子

### <三味線グループ

#### 「三花会」を指導して>



1996年、横浜市教育委員会主催、「五線譜による三味線指導」の講習会の指導を依頼され、終了した小・中・高校の教師達が私を指導者として「三花会」という三味線グループを結成以来17年、月2回学校教務終了後の夜研鑽を継続し、小・中学校への出前授業、横浜市音楽教師研修会、横浜美術館ロビーコンサート、フェリス女学院大学ボランティアセンター主催チャペルコンサート(写真)等に毎年出演し、啓蒙活動に励んでおります。

横浜市 杵屋花邦



### <自然の建物のなかで自然の楽器で演奏を>



12月1日(日)「木力館」にて演奏してきました。この建物は元は国産の木材に大変こだわりのある材木商が、釘は極力使わず「無垢の木と自然素材」だけを使って建築しました。天然木で作られた楽器のみでコンサートを開催しています。地元の方々を中心に多くの方にお越し頂き、和やかなひと時となりました。

さいたま支部 日本文化の会 代表 戸塚順子